

# 資料 2

## 令和4年度 市政への市民参画実施状況調べ

(1) 令和4年度中に実施した事業(実施予定含む)のうち、下記の「種別1～5」に該当する事業

種別 1	基本的な計画の策定
種別 2	基本的な制度・方針の制定
種別 3	市民等に義務を課す、権利を制限する条例の制定・改廃
種別 4	広く市民の利用に供される大規模な施設の設置にかかる基本計画の策定・変更
種別 5	その他広く市民生活に重大な影響を及ぼす制度の導入・改廃

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名
種別 1	泉大津市地域防災計画(修正)	令和5年4月1日	危機管理課
<b>目的と具体的な内容</b>			
災害対策基本法第42条及び南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法第5条の規定に基づき、泉大津市防災会議が策定する計画で、市域に係る災害に関し、市及び防災関係機関が連携し、市民や事業者の協力のもと、予防、応急対策、復旧等の災害対策を実施することにより、人命や財産を災害から保護することを目的としている。			
<b>市民参画の実施状況</b>			
①審議会・検討会等	名称	泉大津市防災会議	市民委員数 5 (うち公募人数)
			開催回数 1
②パブリックコメント	実施期間	令和4年12月12日(月)から 令和5年1月12日(木)まで	提出人数 集計中 意見件数 集計中
		パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	広報紙・HPIに加えてSNSでも周知。地域の防災講座等で意見募集を行った。
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。	
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法
	対象者属性		対象人数 回収率
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称		
	手法・実施時期・参加対象等の内容		

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名			
種別 1	泉大津市第5次障がい者計画	令和5年4月	障がい福祉課			
<b>目的と具体的な内容</b>						
障がい者基本法第11条第3項に基づく「当該市町村における障がい者のための施策に関する基本的な方針(市町村障がい者計画)として策定し、今後の泉大津市における障がい者施策の基本的指針とする。						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	泉大津市第5次障がい者計画策定委員会	市民委員数	8	開催回数	4
			(うち公募人数)	2		
②パブリックコメント	実施期間	12月19日～1月18日	提出人数	集計中		
			意見件数	集計中		
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	パブリックコメントの実施について市ホームページ及び市広報紙にて周知を行った。				
③市民説明会	実施回数	0	参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数	0	参加人数(のべ)			
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。					
⑤市民アンケート	実施時期	①7月29日～8月15日 ②7月29日～8月15日	実施方法	①配布及び回収共に郵送 ②インターネット回答		
	対象者属性	①障がい当事者 ②一般市民	対象人数	①1950人 ②287人	回収率	①45.9% ②任意回答
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称	「泉大津市第5次障がい者計画」策定に係るヒアリング				
	手法・実施時期・参加対象等の内容	9月21日～10月3日にかけて市内当事者団体5団体に対して、利用中の障がい福祉サービス等の現状について、1団体あたり30分程度のヒアリングを行う。				

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名
種別 2	泉大津市手話言語条例	令和5年4月	障がい福祉課
<b>目的と具体的な内容</b>			
聴覚障がい者へ理解を深めるとともに手話を言語として認識し、手話の普及に関する施策を総合的かつ計画的に進めていくため、手話言語条例を制定する。			
<b>市民参画の実施状況</b>			
①審議会・検討会等	名称		市民委員数 (うち公募人数)
	開催回数		
②パブリックコメント	実施期間	11月28日～12月27日	提出人数 意見件数
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	・パブリックコメントの実施について市ホームページ及び市広報紙にて周知を行った。 ・手話通訳に携わる方に対し、口頭にて直接案内を行った。	
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		
⑤市民アンケート	実施時期	7月25日～8月12日	実施方法 配布及び回収共に郵送
	対象者属性	聴覚障がい者及び手話奉仕員	対象人数 障がい48人+奉仕員等25人 回収率 59%+100%
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称	「泉大津市手話言語条例」策定に係るヒアリング	
	手法・実施時期・参加対象等の内容	①9月20日～9月28日にかけて、ヒアリングの協力を得られた市内聴覚障がい者に対し、日常生活や社会生活の状況や手話言語について、1人あたり30分程度のヒアリングを行う。 ②9月30日に手話奉仕員が参加する懇談会を開催。	

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名			
種別 2	泉大津市健康づくり推進条例	令和5年4月1日	健康づくり課			
<b>目的と具体的な内容</b>						
「いずみおおつ健康食育計画」に基づき、市民の健康寿命の延伸に向け、ヘルスリテラシー及び生活の質(QOL)の向上をめざし、健康増進及び食育推進の取り組みを強化するための条例						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	健康づくり推進条例検討部会	市民委員数	1人	開催回数	3回
			(うち公募人数)	1人		
②パブリックコメント	実施期間	令和4年9月16日～10月14日	提出人数	12人		
			意見件数	16件		
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		パブリックコメントのホームページ上に、市の健康状況をとりまとめた資料を掲載し、条例制定の背景を知ってもらえるように工夫した。また、地域活動団体(2団体)に周知した。			
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数	3回	参加人数(のべ)	31人		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		ワークショップで得た意見を、検討部会へ報告し、条例案を検討する上で参考とした。			
⑤市民アンケート	実施時期	令和4年5月11日～6月23日	実施方法	配付は会場で行い、その場で回収を行った。		
	対象者属性	特定健診、がん検診受診者 新型コロナワクチン集団接種来所者	対象人数	134人	回収率	100.0%
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名			
種別 1	泉大津市都市計画マスタープランの一部改定	令和5年2月(予定)	都市づくり政策課			
<b>目的と具体的な内容</b>						
本市では、将来の望ましい都市の姿を実現するため、都市計画マスタープランを取り巻く新たな課題や市民意向を踏まえ、平成 30 年に、今後 10 年間の都市計画分野における基本的な方針となる新たな都市計画マスタープランの策定を行った。策定から概ね5年が経過したことから、現在、計画の進行状況の確認とその検証を行い、都市計画マスタープランの一部改定を行うもの。						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	都市計画審議会	市民委員数	2	開催回数	2
			(うち公募人数)	0		
②パブリックコメント	実施期間	令和4年12月12日～令和5年1月12日	提出人数	集計中		
			意見件数	集計中		
		パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	・パブリックコメント実施の際、改定内容を分かりやすく説明した概要書を掲示した。			
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

種別	名称		施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名	
種別 1	泉大津市立地適正化計画の一部改定		令和5年2月(予定)	都市づくり政策課	
<b>目的と具体的な内容</b>					
本市では、50年100年後の将来も見据え、持続可能な都市経営を実現するために、令和2年3月「泉大津市立地適正化計画」を策定した。その後、令和2年6月に激甚化する自然災害に対応するために、都市再生特別措置法の改正が行われ、防災指針を追加することとされたため、本計画に防災指針を追加するとともに、本市の上位計画、関連計画及び開発動向等も踏まえ、立地適正化計画の改定を行うもの。					
<b>市民参画の実施状況</b>					
①審議会・検討会等	名称	都市計画審議会	市民委員数	2	開催回数
			(うち公募人数)	0	
②パブリックコメント	実施期間	令和4年12月12日～令和5年1月12日	提出人数	集計中	
			意見件数	集計中	
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		・パブリックコメント実施の際、改定内容を分かりやすく説明した概要書を掲示した。		
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)		
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法		
	対象者属性		対象人数	回収率	
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称				
	手法・実施時期・参加対象等の内容				

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名			
種別 1	泉大津市第3次環境基本計画	令和5年4月1日	環境課			
<b>目的と具体的な内容</b>						
<p>「泉大津市環境基本条例」に基づき、市民、事業者及び市のすべての人が一体となり、自然と共生し、環境への負荷の少ない循環を基調とする社会の実現をめざし、計画を策定している。平成24年令和3年度を目標年度とした「泉大津市第2次環境基本計画」を策定しており、同計画が目標年度を迎えたことから、本市を取り巻く環境の状況や社会情勢の大きな変化等をふまえて、計画の見直しや強化を図る形で、「泉大津市第3次環境基本計画」を策定している。</p>						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	泉大津市環境保全審議会 泉大津市環境基本計画策定協議会	市民委員数 (うち公募人数)	6(協議会) (1)(協議会)	開催回数	各3回ずつ
	実施期間	12月1日～12月26日	提出人数	1	意見件数	3
②パブリックコメント	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	市HP・環境課フェイスブック・環境課「COOLCHOICEアプリ」にてお知らせを掲示。 市衛生委員会にて衛生委員にパブリックコメントについての資料配布。				
③市民説明会	実施回数	—	参加人数(のべ)	—		
④ワークショップ	実施回数	—	参加人数(のべ)	—		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		—			
⑤市民アンケート	実施時期	—	実施方法	—		
	対象者属性	—	対象人数	—	回収率	—
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

種別	名称		施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名		
種別 1	泉大津市地球温暖化対策地域推進計画 (地方公共団体実行計画 区域施策編)		令和5年4月1日	環境課		
<b>目的と具体的な内容</b>						
本市においては、令和2年6月に「ゼロカーボンシティ」を表明しており、令和32年にCO2排出量を実質ゼロにすることをめざし、地球温暖化対策の推進を図るため、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に基づく地方公共団体実行計画(区域施策編)として泉大津市地球温暖化対策地域推進計画を策定している。						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・ 検討会等	名称	泉大津市環境保全審議会	市民委員数	0	開催 回数	3回
			(うち公募人数)	0		
②パブリック コメント	実施 期間	12月1日～12月26日	提出人数	1		
			意見件数	2		
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		市HP・環境課フェイスブック・環境課「COOLCHOICEアプリ」にてお知らせを掲示。 市衛生委員会にて衛生委員にパブリックコメントについての資料配布。			
③市民説明 会	実施 回数	—	参加人数 (のべ)	—		
④ワーク ショップ	実施 回数	—	参加人数 (のべ)	—		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか 等)を記載ください。		—			
⑤市民アン ケート	実施 時期	—	実施方法			—
	対象者 属性	—	対象人数	—	回収率	—
⑥その他 (上記①～ ⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施 時期・参加対象 等の内容					



種別	名称		施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名		
種別 1	泉大津市再生可能エネルギー導入ロードマップ		令和5年4月1日	環境課		
<b>目的と具体的な内容</b>						
2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロをめざし、市域の再生可能エネルギーのポテンシャルを最大限に活用し、身近な自然・環境を次世代へ引き継ぐ持続可能なまちをつくるための道筋を示すことを目的とし、ロードマップを策定する。						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	泉大津市環境保全審議会	市民委員数	0	開催回数	3回
			(うち公募人数)	0		
②パブリックコメント	実施期間	—	提出人数	—		
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		—			
③市民説明会	実施回数	—	参加人数(のべ)	—		
④ワークショップ	実施回数	—	参加人数(のべ)	—		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		—			
⑤市民アンケート	実施時期	7月29日～8月11日	実施方法	郵送による送付・回収		
	対象者属性	泉大津市地域環境基金活用事業により補助・助成を受けたもの	対象人数	1,681	回収率	26.3%
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

種別	名称	施行(実施)開始(予定)年月日	担当課名			
種別 1	泉大津市教育施設再編計画(案)	令和5年3月	教育政策課			
<b>目的と具体的な内容</b>						
<p>多様化するニーズや公共施設の担う役割などを踏まえ、新たなニーズに対応した教育施設づくりに取り組む必要があります。社会に開かれた教育課程の実現に向けて、学校と地域の連携・協働が今まで以上に求められていくなか、コミュニティ・スクール等の仕組みにより地域とともにある学校づくりを進めていくため、地域交流ゾーンの整備方針と併せ、教育施設の持つ役割を維持しつつ、効率的・効果的な再編に向けた教育施設再編計画を策定します。</p>						
<b>市民参画の実施状況</b>						
①審議会・検討会等	名称	社会教育会議	市民委員数	4	開催回数	3
			(うち公募人数)	1		
②パブリックコメント	実施期間	令和4年12月6日～令和5年1月5日	提出人数	集計中		
			意見件数	集計中		
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。					
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。					
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

## 令和4年度 市政への市民参画実施状況調べ

(2) 前述(1)の「種別1～5」に該当しない事業のうち、令和4年度中に市民参画の手法を用いた事業

名称		担当課名	
男女共同参画審議会		人権くらしの相談課	
目的と具体的な内容			
第3次男女共同参画推進計画の進捗状況を市から報告し、その内容について審議する。			
市民参画の実施状況			
① 審議会・検討会等	名称	男女共同参画審議会	市民委員数 1
			(うち公募人数) 1
	開催回数		1
② パブリックコメント	実施期間		提出人数
			意見件数
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		
③ 市民説明会	実施回数		参加人数 (のべ)
④ ワークショップ	実施回数		参加人数 (のべ)
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか 等)を記載ください。		
⑤ 市民アンケート	実施時期		実施方法
	対象者属性		対象人数
			回収率
⑥ その他 (上記①～⑤以外の手法)	名称		
	手法・実施時期・参加対象等の内容		

名称		担当課名				
事務事業評価		政策推進課				
目的と具体的な内容						
市が実施する「まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく地方創生交付金事業」について、第三者の視点と専門的な見地からの議論・評価を得ることを目的に、学識者と市民で構成された事務事業評価委員会を開催する。						
市民参画の実施状況						
①審議会・検討会等	名称	事務事業評価委員会	市民委員数	1	開催回数	1
			(うち公募人数)	1		
②パブリックコメント	実施期間		提出人数			
		パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		意見件数		
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①~⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

名称		担当課名			
総合計画市民アンケート調査		政策推進課			
目的と具体的な内容					
第4時泉大津市総合計画において設定した成果指標の現状値を把握し、計画の進捗管理のための基礎資料を得ることを目的に、アンケート調査を実施する。					
市民参画の実施状況					
①審議会・検討会等	名称		市民委員数		開催回数
			(うち公募人数)		
②パブリックコメント	実施期間		提出人数		
			意見件数		
②パブリックコメント	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。				
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)		
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期	令和4年6月8日～6月24日	実施方法	郵送による配布・回収	
	対象者属性	無作為抽出による16歳以上の市民	対象人数	2,000	回収率 33.9%
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称				
	手法・実施時期・参加対象等の内容				

名称		担当課名				
第4次泉大津市地域福祉計画・第3次泉大津市地域福祉活動計画		福祉政策課				
目的と具体的な内容						
誰もが住み慣れた地域社会で安心して暮らすことができるよう、地域に関わるすべてのものが主役となって地域づくりを推進する						
市民参画の実施状況						
①審議会・検討会等	名称	泉大津市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	市民委員数	9	開催回数	1
			(うち公募人数)	1		
②パブリックコメント	実施期間		提出人数			
			意見件数			
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。					
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①～⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

名称		担当課名	
泉大津市自殺対策計画		福祉政策課	
目的と具体的な内容			
誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現や生きることへの包括的支援体制の構築を図る			
市民参画の実施状況			
①審議会・検討会等	名称	泉大津市安全・安心なまちづくり連携活動自殺予防対策委員会	市民委員数 (うち公募人数)
			4 1
②パブリックコメント	実施期間		提出人数 意見件数
		パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。	
③市民説明会	実施回数		参加人数 (のべ)
④ワークショップ	実施回数		参加人数 (のべ)
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。	
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法
	対象者属性		対象人数 回収率
⑥その他 (上記①～⑤以外の手法)	名称		
	手法・実施時期・参加対象等の内容		

名称		担当課名			
泉大津市国民健康保険運営協議会		保険年金課			
目的と具体的な内容					
泉大津市国民健康保険条例に基づき、国民健康保険事業の運営に関し、必要な意見の交換や調査、審議、さらに市長への意見具申等を行う。					
市民参画の実施状況					
①審議会・検討会等	名称	泉大津市国民健康 保険運営協議会	市民委員数 4 <small>(うち公募人数)</small> 0	開催 回数	3
	実施 期間	無	提出人数		
②パブリック コメント	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		意見件数		
	実施 回数	無	参加人数 (のべ)		
③市民説明 会	実施 回数	無	参加人数 (のべ)		
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか 等)を記載ください。				
④ワーク ショップ	実施 回数	無	参加人数 (のべ)		
	実施 時期	無	実施方法		
⑤市民アン ケート	対象者 属性		対象人数		回収率
	名称	無			
⑥その他 (上記①～ ⑤以外の手法)	手法・実 施時期・ 参加対象 等の内容				



名称		担当課名	
泉大津市子ども・子育て会議		子育て応援課	
目的と具体的な内容			
泉大津市の子ども・子育て支援事業計画の策定や子ども・子育て支援に関する施策の審議を目的とし、令和4年度は「第二期いずみおおつ子ども未来プラン」の進捗状況等について、報告や意見交換を行いました。			
市民参画の実施状況			
①審議会・検討会等	名称	泉大津市子ども・子育て会議	市民委員数 5 <small>(うち公募人数)</small> 3
			開催回数 1
②パブリックコメント	実施期間		提出人数 意見件数
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		
③市民説明会	実施回数		参加人数 (のべ)
④ワークショップ	実施回数		参加人数 (のべ)
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法
	対象者属性		対象人数 回収率
⑥その他 (上記①~⑤以外の手法)	名称		
	手法・実施時期・参加対象等の内容		

名称		担当課名				
いずみおおつ健康食育計画		健康づくり課				
目的と具体的な内容						
第4次泉大津市総合計画の中のひとつである「誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちづくり」を踏まえ、「健康と食をつむいで健康寿命をのばす」ことを全体目標に健康増進と食育推進を一体的に推進するため、市民・地域・行政・関係機関等が連携・協働し、取り組みを進めるための計画						
市民参画の実施状況						
①審議会・検討会等	名称	いずみおおつ健康食育計画推進委員会	市民委員数	2人	開催回数	2回
			(うち公募人数)	2人		
②パブリックコメント	実施期間		提出人数			
		パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		意見件数		
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
		ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。				
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①~⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					

名称		担当課名	
地域計画事業		都市づくり政策課	
目的と具体的な内容			
住みやすさと優しさを次世代へと引継ぐまちをめざし、用途地域、生産緑地地区等の地域地区、都市計画道路、公園等の都市計画施設の都市計画決定(変更)に関連する一連の手続き(都市計画審議会に関することを含む)、都市計画図等の作成に関すること等も含め、良好な市街地の形成を推進することを目的とする。			
市民参画の実施状況			
①審議会・検討会等	名称	都市計画審議会	市民委員数 2 <small>(うち公募人数)</small> 0
			開催回数 2
②パブリックコメント	実施期間		提出人数 意見件数
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		
③市民説明会	実施回数		参加人数 (のべ)
④ワークショップ	実施回数		参加人数 (のべ)
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。		
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法
	対象者属性		対象人数 回収率
⑥その他 (上記①~⑤以外の手法)	名称		
	手法・実施時期・参加対象等の内容		

名称		担当課名	
上條小学校校舎建替え基本設計		資産活用課、教育政策課	
目的と具体的な内容			
上條小学校校舎棟建替えに伴う基本設計業務			
市民参画の実施状況			
①審議会・ 検討会等	名称	市民委員数 (うち公募人数)	開催 回数
	実施 期間	提出人数 意見件数	
②パブリッ クコメント	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。		
③市民説明 会	実施 回数	参加人数 (のべ)	
④ワーク ショップ	実施 回数	4	参加人数 (のべ) 34
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。 今後の学校施設に求める様々な意見を徴取することで、基本設計における大きな方針(校舎の全体像)の決定に寄与した。		
⑤市民アン ケート	実施 時期	実施方法	
	対象者 属性	対象人数	回収率
⑥その他 (上記①~ ⑤以外の手 法)	名称		
	手法・実 施時期・ 参加対象 等の内容		

名称		担当課名				
スポーツ施設管理運営事業		スポーツ青少年課				
目的と具体的な内容						
教育委員会の諮問に応じ、市内のスポーツ施設(附帯施設等を含む。)の管理運営について、必要な事項を審議すること。						
市民参画の実施状況						
①審議会・検討会等	名称	スポーツ施設運営委員会	市民委員数	3	開催回数	2
			(うち公募人数)	1		
②パブリックコメント	実施期間		提出人数			
			意見件数			
	パブリックコメントの実施にあたり、意見を広く募集するために工夫した点があれば、記載ください。					
③市民説明会	実施回数		参加人数(のべ)			
④ワークショップ	実施回数		参加人数(のべ)			
	ワークショップを実施したことによる成果(どのように当該計画等へ反映させたか等)を記載ください。					
⑤市民アンケート	実施時期		実施方法			
	対象者属性		対象人数		回収率	
⑥その他(上記①~⑤以外の手法)	名称					
	手法・実施時期・参加対象等の内容					